

# 令和5年度「子ども司書」認証式を開催しました

県内の市や町で行われた「子ども司書」養成講座を受講し、各学校や図書館等で実践を積んだ、県内の小学校・義務教育学校 5・6 年生の児童が、「子ども司書」としての認証を受けました。

自分が作成した POP の画像を背に、平川教育長から認定証を受け取る「子ども司書」のみなさんの姿は、大変堂々としていました。これからも、学校で、地域で、読書活動の中心となって活躍することを期待しています。頑張ってください！

認定証授与の後は、ビブリオバトル協会の岡野裕行先生をお迎えし、講演・ワークショップを行いました。

これまでに認定された「子ども司書」は、今年で 2,525 名になりました。

(平成 22 年度から開催)

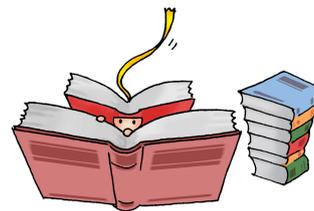
〔日 時〕 令和6年2月17日(土)

〔場 所〕 広島県民文化センター

〔参加者〕 「子ども司書」に認定された児童

〔内 容〕 認定証授与(平川 理恵 教育長)

講演・ワークショップ 一般社団法人ビブリオバトル協会  
副代表理事 岡野 裕行 先生



## 岡野先生の講演・ワークショップ(ビブリオバトル体験)

今年度は、ビブリオバトルの草創期から普及に努めて来られた岡野裕行先生に、ビブリオバトルの意義を御講演いただきました。ビブリオバトルを通してそれぞれの読書体験を共有することで、読書は個人の中で閉じたものではなく、誰かとつながっていく、と教えていただきました。

その後のワークショップでは、まずビブリオバトルに聴衆として参加する体験を児童のみなさんにしてもらいました。4人のバトラーが読んでほしい本について語った後の質疑応答では、どの本についても、とてもたくさんの質問があり、岡野先生もみなさんの意欲と質問力の高さに大変驚いておられました。次に、児童のみなさんでグループを作り、ミニビブリオバトルを体験してもらいました。初対面の人とのグループでしたが、「わかるわかる！」とうなずいたり、誰かが言葉に詰まったらすかさず質問したり、「子ども司書」として認定された仲間同士の共感的な態度がとても微笑ましい時間となりました。

